

令和5年度

第1回 理事・評議員会

議 事 資 料

日 時 令和5年6月8日(木) 14:30~16:10

会 場 新潟市立鏡淵小学校 校歴室 ※オンライン【Zoom】にて同時配信

ミーティング ID	970 771 2282
パスコード	277706

全体進行 事務局 佐藤 快海

1 開 会

2 開会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・新潟県特別支援教育研究会 会 長 江口 滋

3 ご 指 導・・・・・・・・・・・・・・・・新潟県教育庁義務教育課特別支援教育推進室指導主事
南 誠 様

4 議 事・・・・・・・・・・・・・・・・議長 田中 修二(新潟市立女池小学校長)

報告事項

- 1 令和4年度事業報告
- 2 令和4年度県特支研会計ならびに振興基金の決算報告
- 3-① 地区大会ローテーション
-② 全国大会・関ブロ大会への役員派遣ローテーション

協議事項

- 1 令和5年度の評議員(案), 役員
- 2 令和5年度事業計画(案)
- 3 令和5年度予算(案)

連絡事項

- 1 各種補助金・後援の申請について
- 2 負担金(会費)の納入について
- 3 その他(規約・旅費規程)

5 議 長 退 任

6 連 絡

7 閉会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・新潟県特別支援教育研究会 副会長 泉 豊

8 閉 会

【報告 1】

令和 4 年度 事業報告

- (1) 新潟県特別支援教育研究会 理事会等の開催
- 三役会
 - ・ 令和 4 年 5 月 13 日 (金) 15:00～16:00 新潟市立鏡淵小学校会議室
 - 第 1 回理事会
 - ・ 令和 4 年 6 月 9 日 (木) 14:40～16:10 新潟市立鏡淵小学校をメイン会場にオンライン【Zoom】による開催
 - ・ 令和 3 年度事業報告及び決算、平成 4 年度事業計画案及び予算案について承認
 - 第 2 回理事会
 - ・ 令和 5 年 2 月 24 日 (金) 14:30～16:00 新潟市立鏡淵小学校をメイン会場にオンライン【Zoom】による開催
- (2) 全日本特別支援教育研究連盟関係
- 第 5 6 回全特連関東甲信越地区特別支援教育研究協議会長野大会
 - ・ 全体会及び分科会は対面及びオンライン【Zoom】にて開催
 - ・ 県内提案者
 - 第 1 分科会 「特別支援教育を推進する学校経営・校内体制(管理職)」
糸魚川市立大和川小学校 田原 早苗 校長
 - 第 10 分科会 「難聴・言語障害のある児童生徒への支援」
上越市立大町小学校 西澤 典子 教諭
 - 全特連 理事・評議員研究協議会
 - ・ 第 1 回理事・評議員研究協議会 令和 4 年 5 月 20 日 (金) 東京戸山カザルス及びリモートにて開催。当会からは、江口会長(新潟市立鏡淵小学校)が参加。
 - ・ 第 2 回理事・評議員研究協議会 令和 4 年 11 月 4 日 (金) リモートにて開催。当会からは、泉副会長(上越市立南本町小学校)が参加。
 - 第 6 1 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会秋田大会 開催
- (3) 研究大会の開催
- 上越地区特別支援教育研究大会上越南部大会 (事務局: 妙高市立新井中央小学校)
 - ・ オンラインによる開催
 - 中越地区特別支援教育研究大会見附大会 (事務局: 見附市立見附特別支援学校)
 - ・ 紙面による発表
 - 下越地区特別支援教育研究大会新潟市大会 (事務局: 五泉市立五泉小学校)
 - ・ オンラインによる開催
 - 佐渡地区特別支援教育研究大会 (事務局: 佐渡市立加茂小学校)
 - ・ 4 年に 1 度の開催のため、令和 4 年度は実施なし。
- (4) 研究部研修会
- 知的障害部 (事務局: 新潟市立新津第一小学校)
 - 自閉症・情緒障害部 (事務局: 長岡市立千手小学校)
 - 肢体不自由・病弱・身体虚弱部 (事務局: 見附市立今町小学校)
 - 言語・難聴部 (事務局: 新潟市立万代長嶺小学校)
 - 視覚教育障害部 (事務局: 新潟よつば学園)
- (5) 表彰関係
- 全日本特別支援教育研究連盟功労者表彰
県特支研 江口 滋 会長 (新潟市立鏡淵小学校長)

(6) 研究成果の紹介・情報発信

- ① 会報125号(令和4年 9月発行) 4ページ
 - ・ 巻頭言(会長)
 - ・ 特別支援に関する情報(県教育庁義務教育課特別支援教室推進室)
 - ・ 主な行事予定 ・ 各種研究大会紹介 ・ 理事・評議員紹介 ・ ホームページ紹介
- ② 会報126号(令和5年 3月発行予定) 10ページ
 - ・ 巻頭言(副会長・・・中越地区)
 - ・ 地区大会報告 ・ 研究部報告 ・ 関ブロ大会報告 ・ ホームページ紹介 他
- ③ ホームページの充実
 - ・ 県特支研関連情報(会報等)

(7) 特別支援学級・通級指導教室 担当者名簿の集約

(8) 事業予算について

- ・ 負担金金額について
 - 学校負担金 1,300円(特別支援学級設置数に問わず)
 - 特学負担金 4,000円 とした。

令和4年度 新潟県特別支援教育研究会 決算報告

令和5年3月31日現在

新潟県特別支援教育研究会

1 収入の部

△は予算に対する減

(単位:円)

区 分	4年度予算	4年度決算	比較増減(△)	摘 要
会 費	943,100	933,900	△ 9,200	特別支援学校及び特別支援学校負担金
助 成 金	650,000	650,000	0	教職員厚生財団助成金(45万円) 教育公務員弘済会助成金(20万円)
雑 収 入	4	9	5	利息
繰 越 金	1,132,269	1,132,269	0	令和3年度より繰越
合 計	2,725,373	2,716,178	△ 9,195	

2 支出の部

△は予算に対する減

	4年度予算	4年度決算	比較増減(△)	摘 要
I 研究大会費	990,000	970,000	△ 20,000	
1 上越地区大会	200,000	200,000	0	上越大会開催助成
2 中越地区大会	200,000	200,000	0	中越大会開催助成
3 下越地区大会	200,000	200,000	0	下越大会開催助成
4 佐渡地区大会	50,000	50,000	0	佐渡大会積立用助成
5 特別支援学校部	60,000	60,000	0	特別支援学校部助成
6 知的障害部	80,000	80,000	0	研究部研修会費
7 言語・難聴部	80,000	60,000	△ 20,000	研究部研修会費
8 自閉症・情緒障害部	80,000	80,000	0	研究部研修会費
9 肢体・病虚弱部	20,000	20,000	0	研修部研修会費
10 視覚障害部	20,000	20,000	0	研修部研修会費
II 本部役員派遣費	200,000	28,274	△ 171,726	
1 理事・評議員会旅費	100,000	18,274	△ 81,726	三役会、監査旅費
2 全国大会・関ブロ提案発表者等派遣	10,000	10,000	0	関ブロ発表者への資料印刷代(5000円×2名分)
3 全国・関ブロ大会役員派遣	50,000	0	△ 50,000	
4 会長、副会長、事務局員会議旅費	20,000	0	△ 20,000	
5 会長、事務局員地区大会旅費	20,000	0	△ 20,000	
III 研究成果刊行費	110,000	109,750	△ 250	
1 会 報	60,000	75,350	15,350	会報125号、126号
2 通信・運搬	50,000	34,400	△ 15,600	会報郵送代、レターパック等
IV 事務局費	340,000	245,828	△ 94,172	
1 通信・運搬	250,000	166,668	△ 83,332	郵送料 振込手数料 ホームページ年間通信料 wifi通信料
2 消耗印刷	50,000	73,910	23,910	プリンタインク代、鏡淵小学校への印刷協力費(49,500円)
3 会 議	20,000	0	△ 20,000	
4 雑 費	20,000	5,250	△ 14,750	県教職員名簿
5 調査費	0	0	0	
V 負担金	370,000	330,000	△ 40,000	全特連(31万円) 関ブロ(2万円)
VI 振興基金積み立て	200,000	200,000	0	
VII 予備費	515,373	321,260	△ 194,113	各研修大会並びに研修部zoomライセンス代、オンライン機器代
合 計	2,725,373	2,205,112	△ 520,261	

3 残高の部

2,716,178 - 2,205,112 = 511,066

残金511,066円は次年度に繰り越します。

上記の通り報告いたします。

令和5年 4月6日 新潟県特別支援教育研究会 会計担当 佐藤 快海

令和5年4月20日

会計監査

会計監査

会計監査

新潟県特別支援教育研究会

1 収入の内訳

△は予算に対する減

(単位：円)

項目	4年度予算	4年度決算	比較増減△	備考
繰越金	963,696	963,696	0	
利息	6	7	1	
積み立て	200,000	200,000	0	
合計	1,163,702	1,163,703	1	

2 支出の内訳

△は昨年度予算に対する減

項目	4年度予算	4年度決算	比較増減△	備考
次回関プロ新潟大会 29年度運営費	0	0	0	
合計	0	0	0	

3 残高の部

$$1,163,703 \quad - \quad 0 \quad = \quad 1,163,703$$

残金1,163,703円は、次年度に繰り越します。

上記の通り報告いたします。

令和5年4月6日 新潟県特別支援教育研究会 会計担当 佐藤 快海

会計監査の結果、会計及び証票書類の記載・整理等正確であり、会計が適正に処理されていることを認めます。

令和5年4月20日

会計監査

会計監査

会計監査

【 報告 3—① 】

地区大会のローテーションについて

	上越大会	中越大会	下越大会	佐渡大会
H16年	上越・中頸城中部	魚沼地区(六日町)	村上・岩船	
H17年	柏崎・刈羽	小千谷市	三市・中東	金井町
H18年	第 45 回 全 特 連 全 国 大 会 新 潟 大 会			
H19年	糸魚川	地区割り変更のため次年度への準備期間		
H20年	上越市南部	長岡東地区	二市・北蒲(新発田・北蒲郡、胎内)	
H21年	妙高	県央地区(見附)	村上・岩船	○
H22年	柏崎・刈羽	魚沼地区(魚沼市)	新潟市A(北区、東区、江南区、秋葉区)	
H23年	上越市北部	長岡西地区	二市東蒲(五泉、阿賀野、東蒲)	
H24年	糸魚川	県央地区(加茂・田上)	新潟市B(南区、中央区、西区、西蒲区)	
H25年	上越市南部	魚沼地区(南魚沼市)	二市・北蒲(新発田・北蒲、胎内)	○
H26年	妙高	長岡東地区	村上・岩船	
H27年	柏崎・刈羽	県央地区(燕・弥彦)	新潟市A(北区、東区、江南区、秋葉区)	
H28年	第 50 回 全 特 連 関 プ ロ 大 会 新 潟 大 会			
H29年	上越市北部	魚沼地区(十日町市)	二市東蒲(五泉、阿賀野、東蒲)	○
H30年	上越南部	長岡西地区	新潟市B(東区、秋葉区、南区、西区)	
R01年	柏崎・刈羽	県央地区(三条)	二市・北蒲(新発田・北蒲、胎内)	
R02年	上越中部 誌上大会	魚沼地区(小千谷市)中止	村上・岩船 ㊦ 中止	
R03年	上越北部	長岡東地区	新潟市A ㊦	○
R04年	上越南部	県央地区(見附)	二市東蒲(五泉、阿賀野、東蒲) ㊦	
R05年	柏崎・刈羽	魚沼地区(魚沼市)	二市北蒲(新発田・胎内・北蒲) ㊦	
R06年	上越中部	長岡西地区	新潟市B ㊦	
R07年	上越北部	県央地区(加茂市・田上町)	村上・岩船 ㊦	○
R08年	第 65 回 全 特 連 全 国 大 会 新 潟 大 会			

*上越地区の区割りにについては、H30年度より次のように行う。

上越北部・・・上越市北部・糸魚川市 地域

上越南部・・・上越市南部・妙高市 地域

上越中部・・・上越市中部(上越市南北地域を除く)

柏崎・刈羽

以上4地域のローテーションになる。

*中越地区における「地区大会」ローテーションについては、次のように行う。

長岡地区・・・地域を考慮して信濃川西岸と東岸で地域を2つに分ける。

長岡東 ・ 長岡西、出雲崎町

県央地区・・・三条市、見附市、加茂市・田上町、燕市・弥彦村

魚沼地区・・・小千谷市、十日町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町

*下越地区の新潟市は、特別支援学級設置校の数を考慮して地区を二つに分ける。

新潟A(北区、江南区、西蒲区、中央区)、新潟B(東区、秋葉区、南区、西区)

【報告3-②】

全国大会・関プロ大会への役員派遣ローテーションについて

全特連全国大会への役員・発表者等の派遣		関プロ大会への役員派遣(提案者・司会者等)	
年度	10月～11月	8月	
H29	山口大会 ローテーション:下越 副会長 新潟市立明鏡高等学校 中川一之副会長が理事会に参加 発表者:新潟市立明鏡高等学校, 事務局	東京大会 ローテーション:上越地区 発表(1名) 司会(1名)	
H30	名古屋大会 ローテーション:副会長(中越地区) 副会長(1名)が参加	群馬大会 ローテーション:中越地区 発表(2名) 司会(2名)	
R1	埼玉大会 全特連全国大会埼玉大会(関プロ大会も兼ねる) 役員派遣ローテーション:上越地区 副会長 発表者・司会者ローテーション:上越地区 副会長(1名)発表(1名)司会者(2名)指導者(1名)事務局員(1名) 関プロ:会長(1名)		
R2	長崎大会 ローテーション:下越地区 会長(1名)が参加予定 中止	山梨大会	ローテーション:下越地区 発表(2名)紙上発表による開催
R3	和歌山大会 ローテーション:下越地区 副会長(1名)が参加予定	神奈川大会	ローテーション:中越地区 発表(2名) 誌上発表による開催
R4	秋田大会	11月4日(金)	長野大会 ローテーション(上越) 発表2名
		11月11日(金)	
R5	徳島大会	10月19日(木)	栃木大会 ローテーション(中越) 発表1名 司会1名
		10月19日(木) 20日(金)	

全特連関プロ大会(全国大会)派遣について<ローテーションの確認>

例年、上中下越で当番を決め、その地区で調整していた。

ただし役員派遣困難な場合は他の地区に依頼していた。役員は、理事会に参加する。

<全特連関プロ大会(全国大会)当番地区と派遣人数>

年度	大会名	派遣人数	上越(人)	中越(人)	下越(人)	佐渡(人)
H26	関プロ千葉大会 (全国大会宮崎大会)	4		発表2 司会2		
H27	関プロ茨城大会 (全国大会神戸大会)	4			発表2 司会2	
H28	関プロ新潟大会		全特連 関プロ 新潟大会			
H29	関プロ東京大会	3	発表1 司会1			
	全国大会山口大会				発表1	
H30	関プロ群馬大会 (全国大会名古屋大会)	4		発表2 司会2		
R1	全国・関プロ埼玉大会 ※全国・関プロ合同	4	発表1 司会2			指導者1
R2	関プロ山梨大会(誌上大会) (全国大会長崎大会)	4			発表2 司会2	
R3	関プロ神奈川大会(紙上大会) (全国大会和歌山大会)	4		発表2 司会2		
R4	関プロ長野大会 (全国大会秋田大会)	2	発表2			
R5	関プロ栃木大会 (全国大会徳島大会)	2		発表1 司会1		

※ R5年度全国大会に発表者・司会者を派遣

【協議1】

令和5年度

新潟県特別支援教育研究会役員

<敬称略>

No.	役名	氏名	市町村	学校名	〒	住所	TEL
1	会長	江口 滋	新潟	新潟市立鏡淵小学校	950-8131	新潟市中央区白山浦1-207-3	025(265)4111
2	副会長	泉 豊	上越	上越市立南本町小学校	943-0841	上越市南本町3-9-1	025(523)2445
3	〃	山崎 睦子	三条	三条市立裏館小学校	955-0081	三条市東裏館3-2-67	0256(33)0465
4	〃	阿部 隆一	新潟	新潟市立東特別支援学校	950-0806	新潟市東区海老ヶ瀬31番地	025(271)9117
5	理事	村治 隆夫	妙高	妙高市立新井中央小学校	944-0018	妙高市諏訪町2-4-8	0255(72)4225
6	〃	山賀 吉一	柏崎	柏崎市立田尻小学校	945-1352	柏崎市大字安田1455番地	0257(22)4315
7	〃	五十嵐 恵一	長岡	長岡市立千手小学校	940-0087	長岡市千手2丁目8番1号	0258(35)0770
8	〃	吉田 孝則	見附	見附市立今町小学校	954-0111	見附市今町6-19-1	0258(66)2069
9	〃	竹垣 雅彦	南魚沼	南魚沼市立北辰小学校	949-6681	南魚沼市余川1220-2	025(773)3611
10	〃	田中 恒夫	新潟A	新潟市立新津第五中学校	950-0816	新潟市秋葉区新津東町2-7-29	0250(22)0477
11	〃	間嶋 哲	新潟A	新潟市立新津第一小学校	956-0864	新潟市秋葉区新津本町4-4-3	0250(22)0069
12	〃	土田 学	新潟B	新潟市立万代長嶺小学校	950-0082	新潟市中央区東万代町4-1	025(245)4488
13	〃	田中 修二	新潟B	新潟市立女池小学校	950-0941	新潟市中央区女池6-4-1	025(285)6795
14	〃	小野沢 謙一	新発田	新発田市立外ヶ輪小学校	957-0053	新発田市中央町5-8-9	0254(22)2549
15	〃	佐藤 進	村上 ・岩船	村上市立岩船小学校	958-0051	村上市岩船上町2-10	0254(56)7036
16	〃	山崎 浩志	二市 ・東蒲	五泉市立五泉小学校	959-1866	五泉市学校町3-14	0250(43)3101
17	〃	中川 久雄	佐渡	佐渡市立真野中学校	952-0311	佐渡市名古屋145	0259(55)2104
18	〃	小林 俊明	特・上越	県立はまなす特別支援学校	945-0011	柏崎市松波4-10-1	0255(24)7833
19	〃	月岡 秀也	特・中越	見附市立見附特別支援学校	954-0034	見附市月見台1-10-74	0258(63)2210
20	〃	佐々木 裕一	特・新潟	県立西蒲高等特別支援学校	953-0043	新潟市西蒲区堀山新田51番地1	0256(72)2049
	会計 監査	富永 浩文	糸魚川	糸魚川市立糸魚川小学校	941-0062	糸魚川市中央1-2-1	025(552)0042
	会計 監査	内藤 貴志	長岡	長岡市立新町小学校	940-0024	長岡市西新町2-2-7	0258(32)0053
	会計 監査	鈴木 正彦	阿賀野	阿賀野市立水原小学校	959-2025	阿賀野市岡山町4-35	0250(62)2005

令和5年度 新潟県特別支援教育研究会 評議員名簿

<敬称略>

NO	地区	校長名	学校名	〒	住所	TEL
1	上越	長谷川 和彦	上越市立飯小学校	943-0896	上越市飯1946	025(523)3810
2	上越	勝俣 将明	上越市立雄志中学校	943-0119	上越市大字下池部707	025(523)2404
3	上越	柏崎・刈羽	廣川 乘	945-0106	柏崎市大字土合806	0257(22)3017
4		柏崎・刈羽	宮崎 隆史	949-4133	柏崎市西山町鬼王179	0257(48)2150
5	糸魚川	松岡 貴徳	糸魚川市立能生小学校	949-1352	糸魚川市大字能生4485	025(566)2026
6	妙高	梅川 智子	妙高市立妙高小学校	949-2235	妙高市大字関山2785	0255(82)2012
7	長岡・三島	中島 喜美子	長岡市立栖吉小学校	940-0827	長岡市悠久町3-232	0258(32)3215
8	長岡・三島	菊地 一秀	長岡市立大島中学校	940-2111	長岡市三ッ郷屋町字下川原342	0258(27)1455
9	三条	池田 岳康	三条市立長沢小学校	955-0152	三条市笹岡579	0256(46)2019
10	三条	田村 和弘	三条市立第一中学校	955-0852	三条市南四日町1丁目1番1号	0256(33)1093
11	中越	燕・弥彦	坂内 克明	959-1289	燕市東太田7936番地	0256(63)2020
12		加茂・南蒲	佐藤 智昭	959-1502	南蒲原郡田上町大字田上乙333	0256(52)2018
13		見附	稲田 修	954-0034	見附市月見台1-10-75	0258(62)0091
14		小千谷	高橋 豊	949-8721	小千谷市大字塩殿甲2144番地	0258(82)1878
15		十日町・中魚	山川 和子	948-0035	十日町市川治688番地2	025(752)2371
16	魚沼	江田 浩	946-0108	魚沼市親柄107番地1	025(799)2013	
17	南魚沼	井口 秀夫	湯沢町立湯沢中学校	949-6102	南魚沼郡湯沢町神立1580番地	025(784)3444
18	新潟	新潟市北区	川又 由香	950-3353	新潟市北区長戸呂985	025(387)3335
19		新潟市東区	藤塚 静治	950-0855	新潟市東区江南5-1-1	025(286)2895
		新潟市中央区	鈴木 勉	950-0925	新潟市中央区弁天通3-3-1	025(286)6796
20		新潟市江南区	岡田 義則	950-0168	新潟市江南区早通5-7-2	025(381)2234
21		新潟市秋葉区	松島 慎一郎	950-0046	新潟市秋葉区出戸180	0250(22)3015
22		新潟市南区	中川 日里	950-1472	新潟市南区浦梨215-1	025(372)2437
23		新潟市西区	佐久間 郁子	950-1101	新潟市西区山田2781-2	025(377)2114
24		新潟市西区	石川 潤	950-2055	新潟市西区寺尾上3-1-36	025(269)2009
26		新潟市西蒲区	藤崎 直子	959-0413	新潟市西蒲区升湯2179	0256(88)2581
27	新潟市西蒲区	本多 豊	953-0132	新潟市西蒲区西中1421	0256(82)2059	
28	下越	新発田	磯部 裕之	959-2513	新発田市中曾根町3-8-29	0254(22)2123
29		北蒲	藤井 政明	957-0124	北蒲原郡聖籠町運野1687	0254(27)2508
30		胎内	鈴木 真史	959-2611	胎内市山屋120番地	0254(46)2025
31		村上・岩船	櫻井 雅之	959-3264	岩船郡関川村大字上関5 8 9 番地2	0254(64)1063
32		五泉	佐藤 元	959-1811	五泉市三本木2-7-1	0250(43)0150
33		阿賀野	樋口 憲哉	959-2057	阿賀野市野地城259番地1	0250(62)2542
34		東蒲原	高松 豊	959-4402	東蒲原郡阿賀町津川3234	0254(92)2042
35		佐渡	安藤 博通	952-0005	佐渡市梅津2341-1	0259(27)3551
36	特別支援学校	特別支援学校(視)	岡村 浩之	950-0862	新潟市東区竹尾2丁目2番1号	025(250)0428
37		特別支援学校(聴)	生方 清司	940-0093	長岡市水道町2丁目1番13号	0258(32)1007
38		特別支援学校(病)	森田 隆行	959-0242	燕市吉田大保町32番24号	0256(92)5369
39		特別支援学校(肢)	中静 康弘	943-0861	上越市大和6-4-37	025(522)1442
40	特別支援学校(知)	樋口 尚	951-8535	新潟市中央区西大畑町5214番地	025(223)8383	

【協議2】

令和5年度 事業計画(案)

- (1) 新潟県特別支援教育研究会 理事会等の開催
- 三役会
 - ・令和5年5月29日(月) 15:00~16:00 新潟市立鏡淵小学校会議室を予定
 - 第1回理事会・評議員会
 - ・令和5年6月8日(木) 対面とオンラインのハイブリッドによる協議・決議を予定
 - 第2回理事会
 - ・令和6年2月下旬予定
- (2) 研究大会の開催
- 上越地区特別支援教育研究大会柏崎刈羽大会(事務局:柏崎市立田尻小学校)
 - ・期日 令和5年8月4日(金)
 - ・会場 柏崎市文化会館アルフォーレ(対面及びオンライン形式)
 - 中越地区特別支援教育研究大会魚沼大会(事務局:魚沼市立広神西小学校)
 - ・期日 令和5年11月9日(木)
 - ・会場 魚沼市小出郷分科会会館(対面及びオンライン形式)
 - 下越地区特別支援教育研究大会新発田大会(事務局:新発田市立二葉小学校)
 - ・期日 令和5年11月24日(金)
 - ・会場 新発田市生涯学習センター(対面及びオンライン形式)
 - 佐渡地区特別支援教育研究大会(事務局:佐渡市立加茂小学校)
 - ・4年に1度の開催のため、令和5年度は実施なし。
- (3) 研究部研修会
- 知的障害部(事務局:新潟市立新津第一小学校)
 - 自閉症・情緒障害部(事務局:長岡市立千手小学校)
 - 肢体不自由・病弱・身体虚弱部(事務局:見附市立今町小学校)
 - 言語・難聴部(事務局:新潟市立万代長嶺小学校)
 - 視覚教育障害部(事務局:新潟よつば学園)
- (4) 全日本特別支援教育研究連盟関係
- 第57回全特連関東甲信越地区特別支援教育研究協議会栃木大会
 - ・期日 令和5年8月4日(金)
 - ・会場 栃木県教育会館 他3会場
 - ・全体会及び分科会は対面及びオンラインにて開催予定
 - ・県内提案者並びに司会者
 - 参加分科会 分科会2 通級による指導「通級指導における専門性を生かした指導・支援」
 - 発表者 長岡市立新町小学校 高松 敏之 教諭
 - 司会者 見附市立名木野小学校 近藤 和行 教諭

※令和5年度は中越地区から選出
 - 全特連 理事・評議員研究協議会
 - ・第1回理事・評議員研究協議会 令和5年5月19日(金) 東京戸山サテライト及びリモートにて開催。当会からは、会長が参加。
 - ・第2回理事・評議員研究協議会 令和5年10月19日(木) 全国大会当日開催。当会からは、会長が参加予定。
- 第62回全特連全国大会徳島大会
 - ・期日 令和5年10月19日(木)、20日(金)
 - ・会場 全体会 あわぎんホール
 - 分科会 あわぎんホール 徳島県教育会館 他数か所
 - ・県特支研役員1名(会長)

(5) 研究成果の紹介・情報発信

① 会報127号(令和5年9月発行) 4ページ

- ・ 巻頭言(会長)
- ・ 特別支援に関する情報(県教育庁義務教育課特別支援教室推進室)
- ・ 主な行事予定 ・ 各種研究大会紹介 ・ 理事・評議員紹介 ・ ホームページ紹介

② 会報128号(令和6年3月発行予定) 8ページ

- ・ 巻頭言(副会長・・・上越地区)
- ・ 地区大会報告 ・ 研究部報告 ・ 関ブロ大会報告 ・ ホームページ紹介 他

③ ホームページの充実

- ・ 県特支研関連情報(会報等)

(6) 特別支援学級・通級指導教室 担当者名簿の集約

- ・ 令和5年度より、google formを使った報告形式に変更。

(7) 事業予算について

- ・ 負担金金額について

令和8年度に行われる全校大会新潟大会に向けた準備費用を積み立てする必要がある、また、昨今の物価上昇に伴い、今後もこれまでと同水準の活動を維持するために、令和4年度の学校負担金1,300円から、今年度は1,500円(特別支援学級設置数に問わず)とする。なお、特別支援学校負担金の4,000円は変更なしとする。

協 議 2

令和5年度 新潟県特別支援教育研究会 予算

令和5年6月9日

新潟県特別支援教育研究会

(単位：円)

1 収入の部

区 分	5年度予算	4年度予算	比較増減(△)	摘 要
会 費	1,068,500	943,100	125,400	設置校×1500, 特別支援学校本校×4000
助 成 金	650,000	650,000	0	教職員厚生財団助成金(45万円) 教育公務員弘済会助成金(20万円)
雑 収 入	4	4	0	利息
繰 越 金	511,066	1,132,269	△ 621,203	令和4年度より繰越
合 計	2,229,570	2,725,373	△ 495,803	

2 支出の部

	5年度予算	4年度予算	比較増減(△)	摘 要
I 研究大会費	970,000	970,000	0	
1 上越地区大会	200,000	200,000	0	
2 中越地区大会	200,000	200,000	0	
3 下越地区大会	200,000	200,000	0	
4 佐渡地区大会	50,000	50,000	0	佐渡大会積立用
5 特別支援学校部	60,000	60,000	0	特別支援学校部助成
6 知的障害部	80,000	80,000	0	
7 言語・難聴部	60,000	60,000	0	
8 自閉症・情緒障害部	80,000	80,000	0	
9 肢体・病虚弱部	20,000	20,000	0	
10 視覚障害部	20,000	20,000	0	
II 本部役員派遣費	280,000	200,000	80,000	
1 理事・評議員会旅費	50,000	100,000	△ 50,000	理事会、三役会、会計監査 旅費等
2 全国大会・関ブロ提案発表者等派遣	90,000	10,000	80,000	関ブロ発表者旅費(40,000円×2名)及び関ブロ発表者資料作成費(10,000円)
3 全国・関ブロ大会役員派遣	100,000	50,000	50,000	副会長(中越)：関ブロ栃木大会(40,000円) 全国大会視察費 等
4 会長、副会長、事務局員会議旅費	20,000	20,000	0	
5 会長、事務局員地区大会旅費	20,000	20,000	0	各地区大会 研究部研修会 取材旅費
III 研究成果刊行費	100,000	110,000	△ 10,000	
1 会 報	60,000	60,000	0	会報127号、128号
2 通信・運搬	40,000	50,000	△ 10,000	
IV 事務局費	220,000	340,000	△ 120,000	
1 通信・運搬	130,000	250,000	△ 120,000	郵送料 振込手数料 ホームページ年間通信料 wifi通信料 等
2 消耗印刷	75,000	50,000	25,000	用紙代, 印刷消耗品 等
3 会 議	5,000	20,000	△ 15,000	理事会, 評議員会会場費 会計監査旅費 駐車料補助 湯茶 等
4 雑 費	10,000	20,000	△ 10,000	関ブロ・全国大会報告書 県教職員名簿 事務費 等
5 調 査 費	0	0	0	
V 負 担 金	350,000	370,000	△ 20,000	全特運負担金(33万円), 関ブロ負担金(2万円)
VI 振興基金積み立て	200,000	200,000	0	
VII 予 備 費	109,570	515,373	△ 405,803	オンライン通信機器代他
合 計	2,229,570	2,705,373	△ 475,803	

3 残高の部

2,229,570 - 2,229,570 = 0

令和5年度

理事・評議員会連絡事項

- 1 各種補助金・後援の申請について
- 2 学校負担金について
- 3 その他（規約・旅費規程）

新潟県特別支援教育研究会

【連絡1】各種補助金・後援の申請について

1 日本教育公務員弘済会からの補助金について

申請者	申請方法	送金について	時期	備考
県特支研 団体	県特支研事務局から弘済会へ会長名で申請し、年度末に報告書を提出する。	弘済会の方が、鏡淵小学校に直接持参する。	7月と9月と11月ごろに審査の機会がある	所定の報告書あり（弘済会HPから） 申請時に助成金の執行予定内訳を記載。報告時に執行内訳にかかる領収書の添付が必要。
各地区 大会	各事務局校から弘済会へ大会実行委員長名で直接申請し、大会実施後報告書も直接提出する。	弘済会から各事務局へ送金される。	ので、7月から9月に間に合うようにする。	
各研究部	県特支研事務局から送られる申請用紙に記入し、県特支研事務局を経由し、申請する。 【変更】※ ⇒令和4年度より、研究部の助成も各事務局（部長名）で各自弘済会に直接申請する。報告書も各自作成、提出する。	弘済会から指定口座へ入金される。		

※ 弘済会事務局より、令和4年度から「1団体1助成」の基本方針に基づき、各地区大会及び各研究部も各自で申請・報告を行うように指示がありました。各事務局は、県特支研事務局を通さずに手続きを行っていただきますので、よろしく願いいたします。

2 厚生財団からの助成金について

申請	申請方法	送金について	申請時期	備考
県特支研 団体	9月か10月ごろに厚生財団から次年度の申請用紙が送られてくる。 県特支研事務局が、その用紙を厚生財団に提出する。 年度末に事業報告をする。	次年度の助成金決定の通知が2・3月に送られ、次年度5月頃に申請用紙に書いた口座に入金される	9月か10月ごろ	2月か3月に第2回理事会の資料と各地区大会の資料を厚生財団に提出する。

3 県教委の後援申請について

申請	申請方法	承諾書について	申請時期	備考
県特支研 各地区大会	6～7月ごろに、各地区大会事務局から送られてくる、 <u>実施計画と予算案</u> を県特支研事務局が会長名でまとめて県教委に提出する。 大会後、大会事務局は後援事業第3号様式に従い、速やかに報告書と決算書を県特支研事務局に提出、会長名で県教委へ報告する。	県教委の方から、鏡淵小学校に送られて来る。その後、事務局から郵送する。	6月か7月ごろ	所定の報告書あり

令和5年5月

新潟県特別支援教育研究会
評議員 各位

新潟県特別支援教育研究会
会長 江口 滋

令和5年度新潟県特別支援教育研究会負担金納入について（お願い）

貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和5年度当初の活動を推進するにあたり、当会の目的や主な活動内容、負担金の活用内容をお伝えするとともに、今年度の負担金の納入について周知していただきますようお願い申し上げます。

負担金額につきましては、特別支援学級等を設置している学校につき1校1500円とし、令和4年度より設置学級数に伴う負担金は「無し」とさせていただくこととしました。

文部科学省「特別支援教育を担う教師の養成の在り方等に関する検討会議」でも検討されているとおり、全ての教師に求められる基本的な資質能力として、特別支援教育はますます重要性を増すものと考えられます。その点からも、特別支援学級を設置する学校だけに過度な負担を掛けるのは適切ではないと考え、このように変更させていただきたいと思っております。当会といたしましても、特別支援教育を担当する教員だけでなく、全ての教員の資質能力の向上に資するよう、事業運営に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

つきましては、別紙負担金納入依頼文書（お願い）を貴地区の特別支援学級設置校に配付いただき、期限内の納入についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、貴地区の特別支援学級設置校一覧（令和5年5月1日現在）を送付いたしますので、ご活用ください。※訂正箇所がありましたら事務局までご連絡ください。

〈当会の目的〉

当会は、昭和41年に新潟県障害児教育研究会として設立されました。平成19年4月に改正されました学校教育基本法に基づき、名称を「新潟県特別支援教育研究会」に、目的を「本会は特別な支援を要する児童生徒に対する教育の推進を図ることを目的とする」と一部改正いたしました。

〈主な活動内容〉

以下のような活動を推進することにより、県内の特別支援教育の一層の充実を目指しております。

- 研究大会や知的障害部、言語・難聴部、自閉症・情緒障害部、肢体不自由・病弱・身体虚弱部、視覚障害部等の研修会の開催
- 他都道府県での研究会等への参加
- 広報等による特別支援教育にかかわる情報の提供

〈負担金の活用内容〉

特別支援学級・通級指導教室設置学校等から納めていただく負担金は、以下のように活用しております。

- 研究大会、研修会等の運営費
- 会報印刷・発送費等

令和5年6月吉日

特別支援学級・通級指導教室設置学校長様
特別支援学校長様

新潟県特別支援教育研究会
会長 江口 滋
(職印省略)

令和5年度新潟県特別支援教育研究会負担金(会費)納入について(お願い)

貴職にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
日ごろ、当会の事業の推進につきましてご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、令和5年度新潟県特別支援教育研究会理事の皆様におかれまして、本年度の事業計画が承認され、その推進にあたることになりました。
つきましては、令和5年度分の当会の負担金(会費)を下記のとおり納入くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 負担金

(1) 特別支援学級・通級指導教室設置校負担

設置学校割(学校1校につき).....1,500円

(2) 特別支援学校負担

本校(学校1校につき).....4,000円
分校.....負担金無し

※ 令和5年5月の情報から請求しております。設置数等の変更がありましたら県特支研事務局までご連絡下さい。

2. 送金方法

◎ 下記の銀行口座に振り込み

【ゆうちょ銀行】	
郵便局からの振り込み	他銀行からの振り込み
口座番号 記号 11210	店名 一二八(イチニハチ)
番号 6386151	店番 128
口座名 新潟県特別支援教育研究会	口座番号 普通 0638615
	口座名 新潟県特別支援教育研究会

【第四北越銀行 白山支店】	
口座番号 普通預金 No. 1532853	
口座名 新潟県特別支援教育研究会 会長 江口 滋	
住所 〒951-8131 新潟市中央区白山浦1-207-3	
	新潟市立鏡淵小学校内 TEL025-265-4111

- 銀行の振り込み領収書をもって領収書に代えさせていただきます。領収書が必要な場合は事務局までご連絡ください。
- 振り込み手数料もご負担願います。
- 市町村教育委員会・教育諸団体等で一括して納入される地区があります。各校でご確認の上、遺漏のないようお願いいたします。

裏面あり

◎送金に際してご注意いただきたいこと

* 送金先がわかるように、振り込み入力をお願いします。

～通帳の入金先を見ても分からず、確認に時間が掛かり毎年困っている例～

例1 トクシタロウ

⇒その学校の入金担当職員の名前だと思われます。

学校名を入力してください。

例2 ~~ニイガタシリツ~~

カガミフチショウガッコウ

⇒入金時は〇〇市立、〇〇町立等は省き学校名から入力ください。

例3 カガミフチヒガシ

⇒「小」か「中」か、事務局ではわからない場合があります。制限字数内で団体がわかるようにお願いいたします。

困難な場合は TEL、FAX で入金したことを事務局までご連絡ください。

3 納入期限 令和5年7月21日（金）

* 領収書や趣意書が必要な場合は事務局にご連絡願います。

* 納入期限を過ぎても振り込まれない地区や学校にはそれぞれ地区の評議員の方から、納入願いの連絡をしていただきます。

* 負担金については市町村によって、納入方法が異なります。それぞれの地区の評議員で対応をご検討願います。

新潟県特別支援教育研究会 規約

(名 称)

第1条 本会は新潟県特別支援教育研究会と称する。

(目 的)

第2条 本会は特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対する教育の推進を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 全県的に研究活動を活発にすること及びその連絡助成
- 2 会報・リーフレットなどの資料の編集・刊行
- 3 研究大会・協議会・研修会・講演会などの開催
- 4 ホームページによる各種情報の収集・提供
- 5 関係団体との連絡・提携
- 6 その他必要な事業

(会 員)

第4条 本会は本県の特別支援学級及び通級指導教室を設置している小中学校並びに特別支援学校の教職員をもって会員とする。

(役 員)

第5条 本会は次の役員をおく。

会長1名、副会長3名（小中学校2名、特別支援学校1名）会計監査3名、理事若干名、評議員若干名、幹事若干名

(役員を選出)

第6条 会長・副会長・会計監査・理事は評議員会の選出による。評議員は地区割に応じて1名ないし2名以上おき、各地区及び特別支援学校長会の推薦による。幹事は会長の委嘱による。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- 1 会長は本会を代表し、会務を統理する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは代行する。
- 3 会長・副会長・理事は理事会を構成し、会務を執行する。

4 会計監査は会計を監査し、評議員会に報告する。

5 幹事は事務を処理する。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は2年とする。再任は妨げない。任期の途中で役員に欠員を生じたとき、これを補充しなければならない。その場合の任期は次期改選までとする。

(顧 問)

第9条 本会に顧問をおくことができる。顧問は、評議員会の推薦で会長が委嘱する。

(評議員会)

第10条 評議員会は、会長・副会長・理事並びに各地区及び特別支援学校長会から推薦された評議員で構成し、年1回以上これを開催する。

第11条 評議員会は会長が招集し、次のことを議決・承認する。

- 1 役員を選出及び顧問の推薦
- 2 事業及び予算の議決・承認
- 3 決算の承認
- 4 規約の改正及び細則の決定
- 5 会費に関する事
- 6 その他必要な事項

(理事会)

第12条 理事会は会長・副会長・理事で構成する。

第13条 理事会は会長が招集し、次の会務を執行する。

- 1 評議員会に提出する議案の作成
- 2 評議員会で議決された事項の執行
- 3 評議員会の代行（ただし、次の評議員会での承認が必要）

(経費・会計)

第14条 本会の経費は会費・助成金等による。

会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

会費は評議員会で定める。

(事務局)

第15条 本会の事務を処理するために会長の定めるところに事務局をおく。事務局は鏡淵小学校（新潟市中央区白山浦1丁目207番地3）

(研究部)

第 16 条 本会には知的障害部、自閉症・情緒障害部、肢体不自由・病弱・身体虚弱部、言語・難聴部、視覚障害部、特別支援学校部の各研究部をおき、部長は当会の理事・評議員の中から、会長が委嘱する。特別支援学校部は特別支援学校長会で部長を選出する。

(規約の改正)

第 17 条 本会の規約の改正は評議員会の議決を経て行う。

附 則 (規約の発効)

この規約の発効は昭和 41 年 4 月 1 日とする。

附 則

この規約の発効は昭和 54 年 4 月 1 日とする。

附 則

この規約の発効は昭和 55 年 6 月 4 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 9 年 5 月 14 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 10 年 5 月 25 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 11 年 5 月 24 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 12 年 6 月 5 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 17 年 5 月 3 1 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 19 年 5 月 29 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 20 年 6 月 9 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 21 年 5 月 27 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 23 年 5 月 25 日とする。

附 則

この規約の発効は平成 24 年 5 月 31 日とする。

附 則

この規約の発効は令和元年 6 月 11 日とする。

旅費規程

全国大会への理事、評議員等の派遣にとまない、以下のように旅費の規程を定める。担当者へは事前に旅費（参加費）を算出し、送金する。

	項目	目安	上限(円) *上限に満たない場合は実費支給	関連大会等(該当者)
自動車	普通道路 ガソリン代	1kmあたり 22円 (10円未満 端数切捨て)	一般的な最短距離	<ul style="list-style-type: none"> 理事会(理事) 評議員会(評議員) 地区大会(会長、副会長、事務局) 関プロ大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、発表者・司会者・助言者) 全国大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、役員) 関プロ理事会(会長、副会長)
	高速道路利用 料金	原則 最短距離	片道約 100km以上 の場合支給	同上
鉄道	普通料金	鉄道会社旅行会社の料金表 割引切符優先	大会開催地ごとに事務局が鉄道会社等の料金表を目安に提示	<ul style="list-style-type: none"> 理事会(理事) 評議員会(評議員) 地区大会(会長、副会長、事務局) 関プロ大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、発表者・司会者・助言者) 全国大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、役員) 関プロ理事会(会長、副会長)
	特急料金	鉄道会社旅行会社の料金表	県外は新幹線料金が上限	同上
航空	航空料金	航空会社旅行会社の提示額	原則、本州圏内は新幹線利用料金と同等額が上限	<ul style="list-style-type: none"> 全国大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、役員)
船舶	船舶料金	船舶会社・旅行会社の提示額	原則実費、全国大会では、そのつど事務局が提示する	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会佐渡大会(会長、副会長、事務局) 全国大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、役員)
宿泊	ホテル宿泊費		原則、1万円 全国大会理事会の懇親会に、会長が出席する場合、同会場での宿泊も可とする	<ul style="list-style-type: none"> 関プロ大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、発表者・司会者・助言者) 全国大会(会長、副会長、事務局、理事・評議員、役員)

令和5年度

理事・評議員会参考資料

- 1 上越地区大会参考資料
- 2 中越地区大会参考資料
- 3 下越地区大会参考資料

新潟県特別支援教育研究会

令和5年度 上越地区特別支援教育研究大会 柏崎刈羽大会

大会主題「特別支援教育とICT教育の推進」

令和5年6月

期 日 令和**5**年**8**月**4**日(金) 会場 本 部：柏崎市文化会館アルフォーレ
 参加者：アルフォーレ及びオンライン参加

主催 上越特別支援教育研究会	主管 上越地区特別支援教育研究大会
共催 新潟県特別支援教育研究会	柏崎刈羽大会実行委員会
柏崎市教育委員会 刈羽村教育委員会	後援 新潟県教育委員会
柏崎市刈羽郡小中学校校長会連絡協議会	日本教育公務員弘済会新潟支部

日 程

13:30	14:00	14:20	14:30	16:15	16:30
会場受付 及び Zoom入室	開会式 (20分)	準備 (10分)	講演会 (105分) 質疑・応答等	閉会式 (15分)	

講演会

講 演

テーマ 「発達に特性が見られる子のメディアとの上手な付き合い方」

講 師 石丸直樹様
 (さいがた医療センター病院 医師)

※感染症状況によっては、紙面発表等の急な変更を行う場合があります。

【事務局】

柏崎市立大洲小学校 教頭 福永 純恵
 〒945-0851 柏崎市大久保2丁目10番13号
 ☎ 0257-22-2330 FAX 0257-24-2594
 E-mail oosu-syo@kenet.ed.jp

令和5年度 中越地区特別支援教育研究大会 魚沼大会 基本計画

令和5年5月12日

- 1 期日 令和5年11月9日(木)
- 2 大会テーマ これからの時代に求められる特別支援教育のあり方
- 3 主催 新潟県特別支援教育研究会
- 4 主管 中越地区特別支援教育研究大会魚沼大会実行委員会
- 5 後援 新潟県教育委員会 魚沼市教育委員会
魚沼市小中学校長会 魚沼市小中学校教頭会
- 6 会場 魚沼市小出郷文化会館(魚沼市干溝1848-1)
大ホール及びリモート配信

7 日程等

12:00	12:20	13:00	13:30	13:40	13:50	14:50	15:10	16:30	16:40
役員打合	会場準備	受付 Zoom入室	開会式	準備	講演会	準備	シンポジウム	閉会式	

(1) 開会式

- ①開会の挨拶 中越地区特別支援教育研究会 会長 山崎 睦子
 - ②祝辞 魚沼市教育委員会 教育長 樋口 健一 様
- ・大会会長、来賓、魚沼大会実行委員、講演会講師および会場参加希望者は会場に参集する。その他の参加者は、リモートで参加する。

(2) 講演会

- 講師 新潟大学教職大学院 教授 長澤 正樹 様
- 演題 「特別支援教育の充実に向けて」(仮題)

(3) シンポジウム

- 司会
- 発表者 堀之内小学校 教諭 森山美佳子(特別支援学級担当)
須原小学校 教諭 羽賀 雅子(言語通級担当)
小出中学校 教諭 丸山 祐貴(発達通級担当)
県立小出特別支援学校 中学部
教育センター 指導主事 平澤 健一(フラワー担当)
- 進行役 長岡市立高等総合支援学校 校長 吉橋 哲 様
- アドバイザー 新潟大学教職大学院 教授 長澤 正樹 様
魚沼市教育センター 指導主事 水野 興司

(4) 閉会式

- 閉会の挨拶 魚沼大会 実行委員長 石津 忠

8 大会組織

○実行委員会

実行委員長 石津 忠 (堀之内小学校)

副実行委員長 岩田 孝志 (堀之内中学校)

事務局 江田 浩 (広神西小学校)

部	担 当	主な内容
総務部 (江田)	広神西小 ※教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体企画 ・ 来賓、関係者等案内状作成、発送 ・ 大会案内、参加者集約 ・ 大会主題 ・ 要項（リーフレット）作成 ・ 会場予約 ・ 講師依頼 ・ 渉外
運営部 (今井)	市教振特別支援教育部員 (中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場設営、表示 ・ 受付 ・ 視聴覚、放送機器準備 ・ 操作
記録部 (山本)	市教振特別支援教育部員 (小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場案内 ・ 講演会の記録 ・ 会報原稿の作成 ・ 報告書等の作成

※魚沼市教育委員会、魚沼市教育センターへ大会運営の支援をお願いする。

9 予算

(1) 収入

項目	予算額	摘要	付記
研究大会費	200,000	県特支研 200,000	
研究助成費	50,000	日本教育公務員弘済会 50,000	
合計	250,000		

(2) 支出

項目	予算額	摘要	付記
需用費	80,000	資料、看板等	
報償費	100,000	謝礼、交通費等	
事務費	30,000	用紙、郵送代等	
会場費	20,000	講演会会場代	
予備費	20,000		
合計	250,000		

10 当日までの予定

内 容	時 期	担当等
基本計画（案）の説明	2月28日	総務部（校長会）
日程調整および講師選定	3月下旬	総務部 教育センター ※市内小中学校 県立小出特別支援学校
基本計画の説明	4月上旬	総務部（校長会、教頭会、市 教振）
実践報告校の決定	5月中旬	小中学校校長会 事務局 （小出特支、通級への連絡）
1次案内の送付	5月下旬	総務部
発表資料締切	7月下旬	事務局 発表者
大会の準備、分担の説明	8月1日	総務部 運営部 記録部
発表資料送付	8月上旬	事務局 進行役 アドバイザー
2次案内、要項の送付	9月上旬	総務部
シンポジウム打合せ	9月中	事務局 進行役
参加者の集約	10月上旬	総務部
シンポジウムリハーサル	10月下旬	発表者 司会者 進行役 事務局

11 その他

- ・取組と課題の発表者は小学校および中学校は1校、県立小出特別支援学校および通級教室は1名とする。また、シンポジウムの時間を確保するため各校の発表時間は10分程度とする。
- ・分科会を行わず実践報告とするため、大会要項は冊子ではなくリーフレットとする。

令和5年度

下越地区特別支援教育研究大会新発田市大会 実施計画（案）

1 大会主題（仮）『多様な学びの場で、共に学ぶ特別支援教育の充実を目指して』

2 主 催 新潟県特別支援教育研究会

3 共 催 新発田市校長会
新発田市教育研究協議会
三市北蒲特別支援教育研究会

4 主 管 下越地区特別支援教育研究大会 新発田市大会実行委員会

5 後 援 新潟県教育委員会
(予 定) 新発田市・胎内市・聖籠町教育委員会
新発田市手をつなぐ育成会
公益財団法人日本教育公務員弘済会

6 期 日 令和5年11月24日（金）

7 会 場 新発田市生涯学習センター
住所：新発田市中央町5丁目8-47 電話：0254-26-7191
*駐車場 生涯学習センター 120台
市第3駐車場 120台
市第4駐車場 80台

8 日 程

13:50 14:20 14:40 15:10 15:25 16:25 16:30

受付 (30)	開会式 (20)	全体指導 (30)	休憩 (15)	講演会 (60)	閉会 (5)
------------	-------------	--------------	------------	-------------	-----------

9 参加人数 下越地区特別支援教育担当者及び保護者 約250人程度
・会場参会者 130人（新発田市・阿賀野市・胎内市・聖籠町）
・オンライン参加者 120人（その他市町村）

10 全体指導並びに講演者

(1) 全体指導

指導者 新潟県教育庁義務教育課特別支援教育推進室
指導主事 廣川 豊士 様

(2) 講演会（実習）

講 師 新潟県立新発田竹俣特別支援学校いじみの分校
教 頭 横堀 壮昭 様

11 大会役員

役職名	氏 名		
大会会長	新潟市立鏡淵小学校	江口 滋	(新潟県特別支援教育研究会長)
大会副会長	新潟市立東特別支援学校	阿部 隆一	(新潟県特別支援教育研究会副会長)
実行委員長	新発田市立第一中学校	萩野 喜弘	(新発田市中学校長会長)
副実行委員長	御免町小	相澤 祐助	(新発田市小学校長会長)
	中条小	松原 利弘	(胎内市校長会長)
	聖籠中	丸田 磨里	(聖籠町校長会長)
実行委員 ◎部長 ○副部長	総務部 (新発田)	研究部 (聖籠)	運営部 (胎内)
	◎小野沢 謙一 (外ヶ輪小) ○三浦 学 (本丸中)	◎伊藤 健文 (亀代小) ○小林 隆裕 (山倉小)	◎丹後 直子 (中条中) ○佐藤 健 (胎内小)
事務局	事務局長 近藤 幸栄 (二葉小学校) 副事務局長 丸山 久志 (加治川小学校) 庶務 ・案内状、参加者集約 齋藤 忍 海老名 陽子 (二葉小学校) ・要項等印刷依頼 齋藤 忍 (二葉小学校) ・会議案内、後援申請 近藤 幸栄 (二葉小学校) ・会計 丸山 久志 (加治川小学校) 佐藤 香織 (加治川小学校)		

12 開会式及び全体指導等 次第 (案)

時間 14:20~16:30

場所 新発田市生涯学習センター (講堂)

	進行	事務局長	近藤 幸栄
1	開会のあいさつ	新潟県特別支援教育研究会長	江口 滋
2	祝 辞	新発田市教育委員会教育長	工藤 ひとし 様
3	来賓紹介	大会副実行委員長	松原 利弘
4	全体指導	県教育庁義務教育課特別支援教育推進室 指導主事	廣川 豊士 様
5	講師の紹介	大会副実行委員長	相澤 祐助
6	講 演	県立新発田竹俣特別支援学校いじみの分校 教 頭	横堀 壮昭 様
7	閉会のあいさつ	大会実行委員長	萩野 喜弘